

日々の生活の中で、誰かに相談したいと思っっていることや疑問に感じていることはありませんか。秘密は厳守されますので、ひとりで解決しようとせず、まずは各種無料相談窓口にご相談してみたいはいかがでしょうか。

新型コロナウイルス感染症対策のため、マスクの着用と体温測定の実施にご理解、ご協力をお願いします。お出かけ前に、ご自宅で体温を測定し、37.5℃以上ある場合のほか、咳症状や倦怠感などがある場合は、相談を見合わせてください。



一般相談

日常生活の中での困りごとや悩み、分からないことなどの相談を受け付けます。困ったらまずは相談を。
期日 月曜日～金曜日
時間 9:00～12:00
13:00～16:00
会場 市民相談センター
市民相談センター ☎030088

消費生活相談

契約トラブルや多重債務、通販、インターネット関連など、消費や契約に係る相談を受け付けます。
期日 月曜日～金曜日
時間 9:00～12:00
13:00～16:00
会場 市民相談センター
市民相談センター ☎030088

法律相談(先着8人)

相続や遺産分割、離婚、多重債務や債務整理などの法律解釈や手続き、人権に関する相談などを無料で受け付けます。弁護士、行政相談員、人権擁護委員が1回30分に対応します。相談時には、参考となる書類などを持参してください。相談を受けるには、当日電話予約が必要です。

期日 2月2日(困)・16日(困)
時間 10:00～12:00
13:00～15:00
会場 市民相談センター
予約 8:30～
当日電話予約のみ
市民相談センター ☎030088

心配ごと相談

日常生活から起こる家庭問題や金銭貸借などの紛争を解決。司法書士が対応します。事前予約可。
期日 2月9日(困)・24日(困)
時間 9:00～11:30
会場 市民相談センター
市民相談センター ☎030088

暮らしなんでも無料相談

日常生活でのトラブルや悩みごと、困ったことなどの相談を受け付けています。
期日 月曜日～金曜日
時間 9:00～17:00
市民ライフサポートセンターしずおか
しだはい事務所 ☎054(646)6055
市民相談センター ☎030088

女性相談

女性の抱えるさまざまな悩みを、女性相談員と一緒に考え、解決の糸口を探すお手伝いを電話や面接にて対応します。
期日 月曜日～金曜日
時間 9:15～16:00
会場 さざんか
家庭児童相談室 ☎030083

税の無料相談

税に関するあらゆる相談に無料で応じます。事前予約が必要です。
期日 2月16日(困)
時間 13:30～15:30
会場 市民相談センター
東海税理士会島田支部 ☎054736575

行政相談

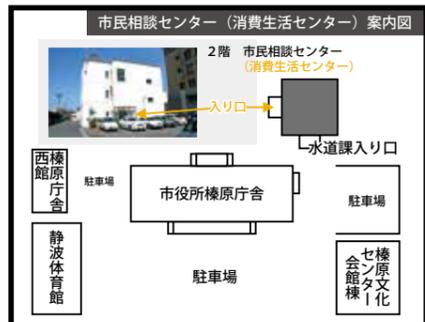
行政相談委員が、行政に対する苦情や要望などの相談を受け付けます。
期日 2月2日(困)・16日(困)
時間 10:00～12:00
会場 市民相談センター
市民相談センター ☎030088

介護相談

介護する人たちを支えるため、相談・支援体制を整えています。
期日 月曜日～金曜日
*祝日を除く。
時間 9:00～17:00
(水曜日は19時まで)
会場 さざんか
長寿介護課 ☎030076

高齢者虐待予防相談

「高齢者に関する虐待かな」と思ったときの相談です。事前に問い合わせをして、気軽に相談ください。
期日 2月18日(金)
時間 13:30～16:00
会場 さざんか
地域包括支援センターオーリーブ ☎028822



*職員や来庁者など、他人に会うことなく入ることができます

国勢調査結果

令和2年10月1日を基準として実施された国勢調査の人口などの確定値が11月30日、総務省から発表されました。その結果をお知らせします。
問い合わせ 秘書政策課 渥美快明 ☎(23)0052

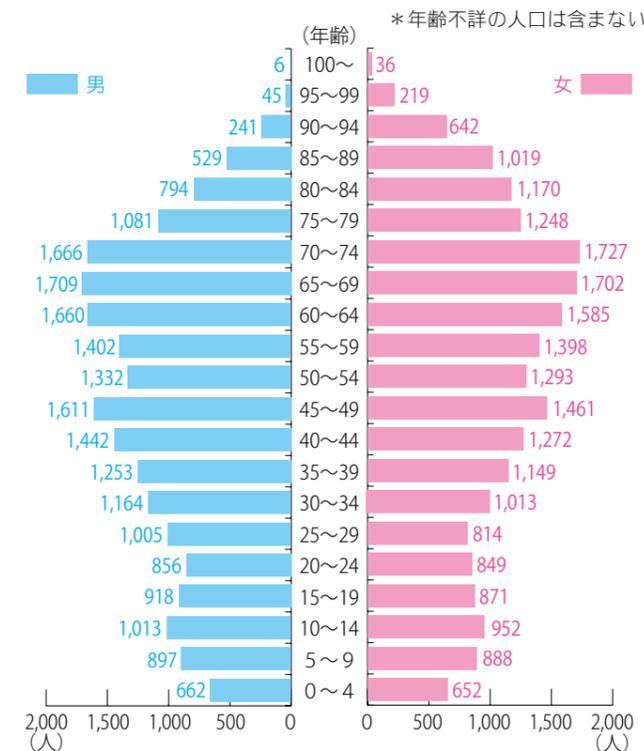
【グラフ1】 牧之原市の人口総数および世帯総数の推移



【表1】 牧之原市と近隣市町、静岡県の状況

市町名	人口 [県内順位]	世帯 [県内順位]	人口増加率 (%)	世帯増加率 (%)
牧之原市	43,502 [19]	15,904 [21]	-4.5	3.2
御前崎市	31,103 [24]	11,500 [24]	-4.5	1.4
菊川市	47,789 [17]	17,759 [19]	2.2	10.3
島田市	95,719 [11]	35,395 [11]	-2.4	3.2
吉田町	28,919 [25]	11,265 [26]	-0.6	10.0
静岡県	3,633,202 [-]	1,483,472 [-]	-1.8	3.8

【グラフ2】 男女別5歳階級人口分布



人口は減少、世帯は増加
牧之原市の人口総数は4万3502人、世帯総数は1万5904世帯で、前回(平成27年調査)に対する増減は、人口が2045人、4.5%の減少、世帯が488世帯、3.2%の増加となっています。「グラフ1、表1」。

世帯総数の増加については、住民基本台帳移動報告との比較から、外国籍の人の増加が主な要因と考えられます。

世帯の平均人員数は2.74人で前回より0.21人減少し、世帯の少人数化が進行しています。なかでも、単独世帯(世帯員が1人の世帯)が約23%増と大幅に増えています。

子育て世代で女性が男性を大きく下回る

また、男女別の総数では女性が男性を上回っていますが、女性の市外への流出がみられます。特に、20歳代後半から40歳代後半の子育て世代で女性が男性を大きく下回る結果となっています。「グラフ2」。

一方で、70歳以上では女性が上回っており、また夫婦ともに長寿の人が増えています。今回の調査結果については、第3次総合計画の策定や各種の計画・取り組みに反映していきます。